

『朝鮮史研究会論文集』投稿規定

- <内 容> 朝鮮史に関する論文、研究ノート、書評など。
- <資 格> 会員・非会員いずれからも投稿を受け付けます。原稿は未発表のものに限ります。また、二重投稿はご遠慮願います。
非会員の場合には、会員1名からの紹介状を添付してください。なお、掲載が決定した段階で会員になっていただきます。
- <言 語> 原則として、日本語文による投稿を受け付けます（なお、文献名表記の際など、他言語の部分的な使用は可能です）。ただし、朝鮮語文・英語文での投稿も可とします。
- <枚 数> 1) 日本語文の場合；400字換算で、論文70枚以内、研究ノート50枚以内、書評20～40枚。いずれも注・図表などを含みます。
2) 朝鮮語文・英語文の場合；日本語文のページ数に相当する長さのもの（本誌1頁は400字原稿用紙3枚分に相当）。
なお、投稿の際には、原本1部を含めて合計3部を提出して下さい。
- <原 稿> 1) 日本語文の場合
手書き原稿の場合；400字詰め原稿用紙使用、タテ書き、1マス1字とし、鉛筆書きはご遠慮下さい。原則として新字体・現代かな遣いとしますが、史料についてはこの限りではありません。
ワード・プロセッサー原稿の場合；A4判、タテ書き、30字×40行で印刷して下さい。
2) 朝鮮語文・英語文の場合
ワード・プロセッサーで印刷した原稿での投稿が望ましい。
なお、以上の3言語いずれの場合にも、ワード・プロセッサー印刷原稿につきましては、掲載決定の際には電子ファイルの提出をお願いいたします。
- <要 旨> 原稿には、A4判ダブル・スペース1枚程度の英語文論文要旨を添付して下さい。なお、400～600字程度の日本語文論文要旨でそれに代えることも可能です（こちらで翻訳作業をいたします）。
- <キ-ワード> 原稿には、内容に関するキーワードを5つ付けてください。
- <審 査> 編集委員会の責任において審査を行い、速やかに採否をお知らせいたします。
- <締 切> 次号(来年10月発行予定)への投稿締め切り日は来年2月末日とします。なお、投稿の受付は来年1月10日に開始いたします。
- <送付先> 『朝鮮史研究会論文集』編集委員会
〒113-0033 東京都文京区本郷731
東京大学大学院人文社会系研究科六反田豊研究室気付
- <抜 刷> 執筆者の方には抜刷を50部さしあげます。
- <著作権> 掲載された論文等の著作権（頒布権・公衆送信権）は、朝鮮史研究会に帰属するものとします。
- <電子公開> 掲載された論文等は、掲載誌刊行2年後に全文を電子化して公開いたします。